

# 第1学年 体育科学習指導案

令和4年7月6日（水）5校時

児童数 22人

指導者

## 1 単元名 「 まっとらんどのだいぼうけん （マットを使った運動遊び） 」

### 2 運動の特性

#### (1) 一般的な特性

- ・マットを使っていろいろな方向へ回ったり、転がったり、手で体を支えてバランスをとったりするなど、日常の動きとは異なったいろいろな動きを体験できることが面白い運動である。

#### (2) 児童から見た特性

- ・体育の学習に対して、21人（95%）の児童が「好き」「だいたい好き」と答えている。体を動かすことが好きで、外遊びや体育の授業では元気に運動する姿が見られる。
- ・体育の学習に対して、1人（5%）の児童が「あまり好きではない」と答えている。体を動かし怪我をしそうで怖いと答えている。
- ・マットを使った運動遊びを保育園で経験しているが、それぞれの保育園で経験している動きは異なる。うさぎ跳びやペンギン歩きなどの簡単な動きを経験している児童もいれば、前転がりや後ろ転がり、壁上り逆立ちを経験している児童もいる。
- ・保育園でのマットを使った運動遊びを、ほとんどの児童が楽しかったと答えているが、回転系で顔を打ちそうで怖かったり、壁上り逆立ちで支持がうまくできずに怖い思いをしたりした児童もいた。

### 3 運動の学び方

- ・1年生の前期ということもあり、これまでの体育の授業では、「めあて→活動→振り返り」を教師中心で行ってきた。
- ・学習カードにおいては、未使用である。
- ・「多様な動きをつくる運動遊び」では、「体を移動する運動遊び」の発展学習として、ダンボールや輪っか、ミニコーンなどの教材を使ったいくつかの場（ランド）でいろいろな動きを楽しむ経験をしている。また、自分たちで教材を自由に使用し、場を工夫する経験をしている。

### 4 教師の授業への意図

- ・小学校での6年間の学びを通して、マットを使った運動における体の使い方はレベルアップしたり多様化したりする。そのため、1年生の段階から、たくさんの動きを経験させることは、とても重要であると考えている。本単元においては、まず「いろいろなうごきをつくってたのしもう」の時間を十分に取って、多くの動きに触れさせたい。また、そこで学んだ動きを単元を通してたくさん経験できるようにしたい。
- ・子どもたちが作った動きは、次時以降も確認できるように掲示する。また、どこでも確認できるように同じ掲示物を数カ所掲示する。
- ・学習が進むにつれて、いくつかの場（ランド）を設けることでより多くの動きに触れさせるようにする。単元後半では、もっと楽しく「マットを使った運動遊び」に取り組めるように遊びの場の工夫（障害物や動きの制限等）を児童自らができるようにする。その際、跳び箱やお手玉などのいくつかの教材を準備しておき、児童の自由な発想のもと場を工夫できるようにする。
- ・器械・器具の持ち運び方や準備・片付け方、運動するときの始め方や待ち方のきまりについて詳しく教え、安全に安心して取り組めるようにする。
- ・発達段階を考え、めあてやふりかえりについては、個別の学習カードではなく、学級全体で掲示物を使って行う。

## 5 単元の目標

### (1) 知識及び技能

○マットを使った運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、いろいろな方向に転がり、手で支えての体の保持や回転ができる。

### (2) 思考力、判断力、表現力等

○マットを使った簡単な遊びを工夫するとともに、考えたことを友だちに伝えることができる。

### (3) 学びに向かう力、人間性等

○運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりできる。

## 6 評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元に盛り込む 評価規準	マットを使った運動遊びを楽しみ、その行い方を知るとともに、いろいろな方向に転がり、手で支えての体の保持や回転ができています。	マットを使った運動遊びの簡単な遊び方を選び、友だちのよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友だちに伝えている。	運動遊びに進んで取り組みようとしていたり、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動しようとしていたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしている。
学習活動に即した 評価規準	①様々な動きに挑戦し、できる楽しさに触れ、マットに背中や腹などをつけていろいろな方向に転がったり、手や背中で支えて逆立ちをしたり、体を反らせたりにして体を動かしている。	①友だちのよい動きを真似たり、動きのこつを聞いたり伝えたりしている。 ②いくつかの教材の中から使いたいものを選び、場の工夫をしている。	①順番やきまりを守り、誰とでも仲よくして、腕で支えながら移動したり、転がったりして運動遊びに進んで取り組みようとしている。 ②器械・器具の準備や片付け、運動するときなどに、場の安全に気を付けている。

## 7 学習の道筋と評価計画

時間	1 ・ 2	3 ・ 4	5 (本時) ・ 6			
過程	つかむ オリエンテーション	挑戦する				
活動の流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の進め方の確認</li> <li>・準備、片付けの仕方</li> <li>・学習のきまりの確認</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     いろいろなうごきをつくってたのしもう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本となる様々な動きにふれる。(教師提示ではなく、児童に「○○に変身」など呼びかけ、楽しみながらさまざまな動きに取り組みさせていく。)</li> <li>・次時につながるよう少しずつ「ランド」を作りながら、動きに取り組みさせていく。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     いろいろならんどで、できるうごきをたのしもう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の見取りから「ランド」を増やしていき、それぞれの場で自由に動きを考えて取り組ませる。</li> <li>・友だちの動きを真似たり動きのこつを聞いたり伝えたりして取り組ませる。</li> <li>・支持や回転のこつがつかめている児童を見つけ、全体で共有する。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     じぶんたちでれべるあっぷしたらんどで、うごきをもっとたのしもう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの「ランド」に児童自ら場の工夫をし、活動をする。</li> <li>・場の工夫の教材を紹介し、安全確認をしながら取り組ませる。</li> <li>・途中で「ランド」の紹介をさせ、意欲的に取りませる。</li> </ul>			
評価項目	知		①		①	
	思		①	①	②	②
	主	①②	①			

8 本時について (5 / 6)

(1) 目標

いくつかの教材の中から使いたいものを選び、場の工夫をすることができる。【思・判・表】

(2) 展開

過程	学習活動	指導○ 評価◇
はじめ	<p>1 場の準備を行い、準備体操・準備運動をする。</p> <div data-bbox="279 472 718 611" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【準備体操、準備運動】</p> <p>・ねこちゃん体操</p> </div> <p>2 前時を振り返り、めあての確認をする。</p>	<p>○マットの持ち方と運び方が安全にできるように声掛けをする。</p> <p>○準備体操では、十分に体をほぐすようにする。</p> <p>○マット運動の感覚をつかませるために、マットの上で転がったり、手で支持をしたりする準備運動に取り組ませる。</p> <p>○もっと楽しく活動できるように、前時の場（ランド）に児童自らが工夫をしていくことを伝える。</p>
なか	<div data-bbox="300 779 1401 831" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて じぶんたちでできるあつぷしたらんどで、うごきをもっとたのしもう。</p> </div> <p>【ランド1 動物ランド】 動き くま歩き、うさぎ跳び、あざらし、くも（ブリッジ歩き）など</p> <p>【ランド2 坂道ランド】 動き 丸太転がり、前転がりなど</p> <p>【ランド3 ジグザグランド】 動き 前転がり、かえる跳びなど</p> <p>【ランド4 壁ランド】 動き 壁登り逆立ち、上り下り、横移動など</p> <p>【ランド5 まねっこランド】 動き 二人で丸太転がり、三人でだるま転がりなど</p>	<p>○どんな教材があるか紹介する。</p> <p>○安全確認をする。(①一方通行②横切らない③どうぞ、いきます)</p> <p>○工夫したい場（ランド）を選ばせ、場の工夫→活動→場の工夫というふうに繰り返し活動させる。</p> <p>○活動の様子を見ながら、授業の途中でランドの紹介をさせる。</p> <div data-bbox="778 1173 1428 1704" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;教材と工夫例&gt;</p> <p>細いマット・・・落ちないように進む</p> <p>跳び箱・・・坂道にし転がる、よけて進む、跳び越す</p> <p>お手玉・・・お手玉に触れないように進む</p> <p>フラフープ・・・輪の中だけで移動する</p> <p>コンパスワニ・・・食べられないように跳び越す</p> <p>段ボール草・・・触れないように進む、跳び越す</p> <p>スズランテープ川・・・マットに這って進む、跳び越す</p> <p>ペットボトル・・・倒す、触れないように進む</p> </div> <p>○ふりかえりにネームプレートを貼る。</p> <p>○近くの児童と振り返りをして、全体でも行う。</p> <p>○児童同士協力して、片付けをするように声かけをする。</p>
おわり		<div data-bbox="252 1917 1444 1989" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◇いくつかの教材の中から使いたいものを選び、場の工夫をしている。【思考・判断・表現】</p> </div>